

厚別区で垣根のない支援を考える⑨

～映画は障がい者・マイノリティを活写することで

世界を変えてきた～

障がいのある方々や、高齢者の方々を取り巻く社会的な問題は多種多様なものがあります。厚別区地域部会では、障がいのある方もない方も、また高齢の方も若い方もすべての人があの人の人権や尊厳を大切にし、支え合い、誰もが暮らしやすい社会【共生社会】を目指して、「垣根のない支援を考える」をテーマに活動をしてきました。

【共生社会】を実現するためには、お互いのことを理解しあい、分かり合える社会の実現が必要です。そこで今回、長年北海道の特別支援学級で実践を行ってきた、札幌学院大学の二通氏を講師にお迎えし、映画を通して障がいのある方々の考え方、生き方などを理解する研修会を開催します。

映画を通して障がいのある方々の事を学び、私たちの暮らす厚別区が障がいのある人もない人も高齢の方も皆が暮らしやすい地域づくりについて考えたいと思います。

●日時 平成31年2月28日(木)14:00~16:00 (受付13:30~)

●会場 札幌市厚別区民センター2階 区民ホール
(札幌市厚別区厚別中央1条5丁目3-14 TEL011-894-1581)

●プログラム

【講演】

「映画は障がい者・マイノリティを活写することで世界を変えてきた」

講師 二通 諭 氏

(札幌学院大学 人文学部人間科学科 教授)

※手話通訳が必要な方は事前にお申し出下さい。

講師プロフィール 二通 諭 氏

札幌市出身。北海道教育大学札幌分校卒業。35年間道内の小中学校で教職に就き、2009年から障がい児教育の専門家として札幌学院大学人文学部人間科学科教授（専門：特別支援教育）。全国障害者問題研究会北海道支部運営委員長、NPO法人北海道学者障害者親の会クリーパー顧問など多くの公職を務めている。

厚別区地域部会とは

札幌市自立支援協議会の下部組織として、厚別区の地域福祉に関わるものが集まり、地域に暮らす障がい児者及び高齢者並びにその家族（以下「障がい児者等」という）の生活の質の向上とより安心した暮らしの実現のために地域で抱える課題等の解決に向けた検討・協議を行う場として設立。部会では、柔軟なネットワークを構築し、障がい児者等と共に暮らす厚別区民が互いに理解し合いながら共生できる「地域づくり」を行うことを目的としています。平成23年2月に設立。

●参加対象 障がい児者・高齢者等の支援や地域福祉にかかわる方・関心のある方、どなたでも参加できます

●参加費 無料

●主 催 札幌市自立支援協議会 厚別区地域部会

●申し込み方法 事前申し込みがなくても参加可能ですが、会場の準備の都合上、
2月22日（金）までに、下記申込書に所属・氏名・連絡先をご記入の上、
ファックスまたはメールでご連絡いただければ幸いです。

【申し込み・問い合わせ先】
札幌市障がい者相談支援事業 ますとびー（担当：松島・鈴木）
札幌市厚別区上野幌3条4丁目1-12
TEL 011-299-3856 FAX 011-894-3899
E-mail : mast-bee@workerbee.biz

送信先FAX 011-894-3899 (ますとびー)

申込日 年 月 日

研修会参加申込書

氏名	所属等	備考 (手話通訳の必要の有無など)

連絡先 (Tel・Fax・mail など)